

令和7年7月10日
旭川開発建設部

旭川農業高等学校で『出前講座』と『現場見学会』を開催！

旭川開発建設部は、北海道旭川農業高等学校と『共創パートナーシップ協定』を令和7年3月19日に締結しました。**別紙1**

この協定に基づき、令和7年7月17日に旭川農業高校の生徒に対し旭川開発建設部による出前講座と現場見学会を行います。

記

【Ⅰ. 出前講座】

1. 日 時 令和7年7月17日(木) 8:50～9:40
2. 場 所 北海道旭川農業高等学校 体育館
(旭川市永山町14丁目153番地)
3. 対 象 森林科学科 1年生 40名程度
食品科学科 1年生 40名程度
4. 内 容 上川地域の農業を更に発展させるための対策をグループワーク形式で検討してもらう。具体には課題写真(不整形で小区画なほ場、排水不良のほ場、能力が不足し水が溢れている排水路等)を提示し、これらを解消するための対策(基盤整備)を、一人一人が考え、班で意見をまとめる。

【Ⅱ. 現場見学会】

1. 日 時 令和7年7月17日(木) 10:00～15:30 (※Ⅰ. 出前講座修了後)
2. 場 所 ① ほ場整備実施現場(国営緊急農地再編整備事業 大雪東川第一地区)
(上川郡東川町23番地付近)
② 忠別ダム(旭川河川事務所 忠別ダム管理支所)
(上川郡東川町ノカナン)

別紙2 ※現地見学会の取材は①のみで、②はご同行いただけません。

3. 対 象 I. 出前講座と同じ

4. 内 容 出前講座で示した課題を解消するために、ほ場の大区画化や暗渠排水、用排水路等の整備を実際に行っている工事現場を見学する。また、最先端の ICT 施工機械の活用について紹介する。

加えて、作物の生育に必要なかんがい用水の供給、洪水調節、河川環境の保全（流水の正常な機能の維持）、水道用水の供給、発電のための施設である忠別ダム
の管理棟や監査廊なども見学する。

【申込方法】

取材を希望される報道機関の方は、令和7年7月14日(月) 15:00までに別紙3の取材申込書に記載の上、メール（宛先：hkd-as-info@gxb.mlit.go.jp）にてお申し込み願います。

※出前講座および現場見学会にお申し込みの方は、当方より当日の留意事項、現場見学会の駐車場位置等について、折り返しご連絡いたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

旭川農業事務所 副所長 前田 昌則（電話0166-32-4132）
土地改良情報対策官付 上席農業開発専門官 遠山 和洋（電話 0166-32-4152）

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式 X（旧 Twitter）アカウント @mlit_hkd_as





旭川農業高校と旭川開発建設部の 共創パートナーシップ

別紙 1



旭川農業高校と旭川開発建設部は、食、農及び観光等について、共に学び共に創るパートナーとして、学びの機会提供などを行う。



2025年度の実施

①学ぶ・考える（出前講座）

食・農（旭川開発建設部、北海道農政事務所旭川地域拠点）

食・観光（大雪カムイミンタラDMO）

②知る・体験する（現地見学・インターンシップ）

現地見学（旭川開発建設部）

職業体験（旭川開発建設部）

※2026年度以降、追加も検討します。







北海道開発局 旭川開発建設部 土地改良情報対策官付 遠山 宛て
メール：hkd-as-info@gxb.mlit.go.jp

取材申込書

この取材申込書を用いて上記連絡先までメールにてお申し込みください。
申込締切は令和7年7月14日(月)午後3時までとします。

■ 会社名及び部署名

■ 取材者役職・氏名（全員の役職・氏名を記入願います）

① 代表者

②

③

■ 代表者連絡先

■ テレビカメラの持ち込み有無（該当するものに○をつけてください）

有 ・ 無

■ 取材内容

出前講座および現場見学会 ・ 出前講座のみ ・ 現場見学会のみ
(※忠別ダムの現場見学会にはご同行いただけません。)

※ご記入いただいた個人情報は、本目的以外に使用しません。